

Button Manager V2

ユーザーズガイド

著作権

Copyright © 2014 Brother Industries, Ltd.無断複写・転載を禁じます。

本書に含まれる情報は 予告なく変更されることがあります。本書で説明されているソフトウェアは、ライセンス契約のもとに提供されています。当ソフトウェアは、これらの契約条件を順守してのみ、ご使用、コピーが許可されます。本書の一部または全部を、Brother Industries, Ltd.の書面による事前の許可なしに、何らかの形式あるいは方法で、再製することは禁じられています。

商標

Brother はブラザー工業株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows および Windows Vista は米国その他の国々における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

本書に記載されているその他の名称および製品は、各会社の商標または登録商標です。

メモ

- **Button Manager V2** は、Windows® ユーザーのみ、ご利用いただけます。
-

目次

1	製品概要	1
	Button Manager V2 機能	1
2	インストール	2
	Button Manager V2 のインストール	2
3	スキャンを開始する	4
	Button Manager V2 をスタートする	4
	デフォルト機能とおすすめタスク	7
	スキャンを行う前にボタンの設定内容を確認する	9
	デフォルト設定を使用してスキャンする	11
4	ボタンパネル設定	12
	スキャンボタンのプロパティを変更する	12
	基本プロパティ	14
	画面調整プロパティ	20
	画像処理プロパティ	23
	共有フォルダーにスキャン画像を転送する	24
	FTP サーバーへスキャン画像を転送する	26
	スキャン画像をアプリケーションに転送する	29
	新しいプロファイルを作成する	30
	オプションメニューを使用する	32
	設定	33
	その他	34
	詳細	35
	情報	36
5	Advanced 機能	37
	スキャン画像を使用中のアプリケーション内で開く	37
	スキャン画像をプリンターで印刷する	38
	ドラッグ&ドロップでファイルをボタンパネル内のボタンに保存する	40
6	トラブルシューティング	41
	Button Manager V2 アイコンをシステムトレイから削除する	43

製品概要

Button Manager V2 を使えば、原稿をスキャンして、スキャンデータを指定した画像転送先やソフトウェアアプリケーションに簡単に送信することができます。よく実行するタスクを画像転送先として最大9個まで指定して、さまざまなタイプの原稿をスキャンして保存する方法をカスタマイズできます。

Button Manager V2 機能

Button Manager V2 は、スキャンデータをより効果的に管理する次のような機能を提供します。

- **画像をスキャンしてソフトウェアアプリケーションに挿入する**

Button Manager V2 を使えば、ソフトウェアアプリケーションでスキャンデータを直接開くことができます。たとえば、Microsoft Word を選択した場合、画像をスキャンすると Microsoft Word が自動的に起動して、スキャンデータが Microsoft Word の原稿内に表示されます。



- **スキャン画像をネットワークにアップロードする**

Button Manager V2 を使えば、画像をスキャンして、スキャン画像をFTPやネットワーク上のその他の場所など、さまざまなネットワーク・ファイルサーバーにアップロードできます。

- **スキャナーの TWAIN ユーザーインターフェースを表示する**

より詳細なスキャン 設定 に関しては、**Button Manager V2** の TWAIN ユーザーインターフェースを使い、お使いのアプリケーションのニーズに合わせてスキャン設定をカスタマイズしてください。

インストール

メモ

最初にスキャナードライバーをインストールしてから、**Button Manager V2** をインストールしてください。

Button Manager V2 のインストール

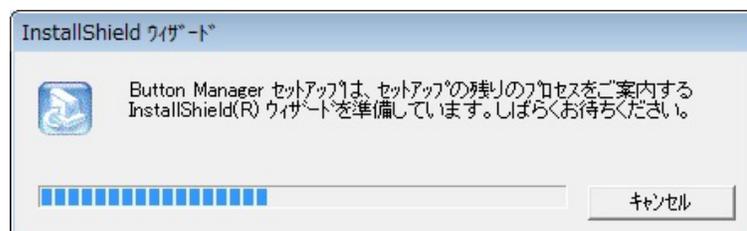
1. DVD-ROM ドライブに付属の DVD-ROM セットします。
2. トップメニュー画面が表示されたら、**その他ソフトウェア**をクリックし、Button Manager をクリックします。



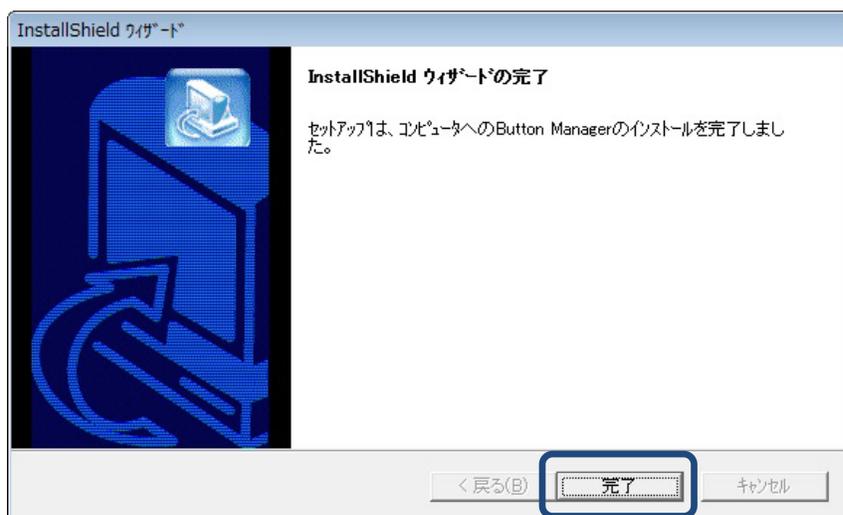
メモ

トップメニュー画面が自動的に表示されない場合、マイコンピュータ(コンピューター)から **DVD-ROM** アイコンをダブルクリックし、**AutoRun.exe** をダブルクリックします。
ユーザーアカウント制御の画面が表示されたら、**許可する** または **はい** をクリックします。

3. **InstallShield ウィザード**が表示されるので、画面の指示にしたがってインストールします。



4. InstallShield ウィザードが完了したら、**完了**をクリックします。



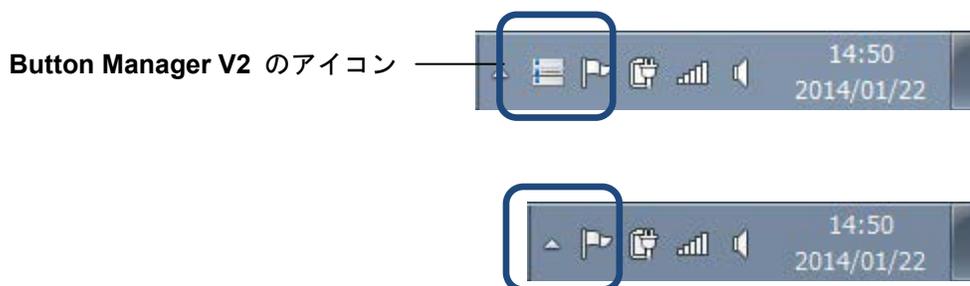
スキャンを開始する

スキャナードライバーと **Button Manager V2** をインストールしたら、コンピューターを再起動する必要があります。再起動後は、スキャナーをパソコンに接続して電源をオンにすると **Button Manager V2** が自動で立ち上がり、デスクトップ右下のシステムトレイに **Button Manager V2** のアイコンが表示されます。

スキャンを開始する際には、**Button Manager V2** のデフォルト設定を使用するか、お好みでスキャン設定を変更することもできます。**Button Manager V2** のスキャン設定の変更についての詳細は、[スキャンボタンのプロパティを変更する](#)（12 ページ）をご覧ください。

Button Manager V2 をスタートする

1. デスクトップ右下のシステムトレイ内にある **Button Manager V2** のアイコンをクリックして、**Button Manager V2** を起動します。
Button Manager V2 がインストールされているのにアイコンが表示されない場合には、 をクリックして、アイコン一覧から **Button Manager V2** のアイコンをクリックします。

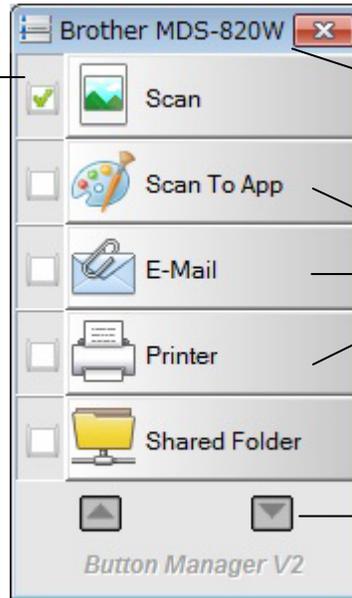


メモ

Button Manager V2 のアイコンがシステムトレイに表示されない場合には、スキャナーが USB ケーブルでパソコンに接続され、電源がオンになっているか、スキャナーが TWAIN (PC) モードになっているかを確認してください。接続されているのにアイコンが表示されない場合は、一度スキャナーの電源をオフにしてから再度オンにしてください。

2. **Button Manager V2** ボタンパネルが表示されます。

チェックボックス
チェックを入れたボタンが、本体からスキャンする際のスキャン設定として設定されます。



お使いのスキャナーモデル名がタイトルバーに表示されます。

機能ボタン

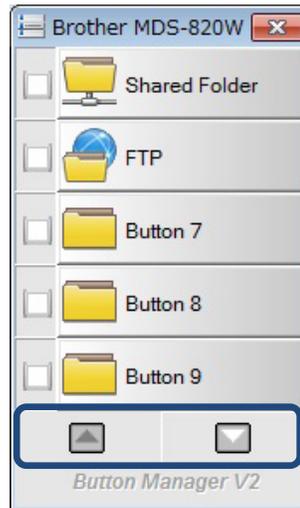
各ボタンにそれぞれスキャン方法が設定されています。6つの設定がデフォルトで用意されており、3つは変更できます。

矢印をクリックして、ボタンパネルを上下にスクロールします。

3. 各ボタンの詳細設定を確認するには、ボタンパネル内のボタンをクリックします。**スキャン情報**画面が表示されます。



4. ボタンパネル内のボタンをスクロールするには、 と  ボタンをクリックします。



5. それぞれのボタンのスキャン設定を確認するには、各ボタンを右クリックします。**ボタンのプロパティ**画面が開き、デフォルトのスキャン設定が表示されます。ボタンのデフォルトについて、詳しくは、**デフォルト機能とおすすめタスク (7 ページ)** をご覧ください。
6. スキャンを開始するには、スキャナーに原稿をセットし、お好みのスキャンボタンをクリックします。原稿のスキャンが開始され、スキャン画像が選択したボタンに設定された画像転送先に送られます。
7. ボタンのスキャン設定を変更するには、スキャンボタンを右クリックして、**ボタンのプロパティ**画面から各設定を変更してください。詳しくは、**ボタンパネル設定 (12 ページ)** をご覧ください。
8. ボタンパネルを閉じるには、「閉じる」ボタン  をクリックします。

デフォルト機能とおすすめタスク

Button Manager V2 には9つの機能ボタンがあり、そのうちの6つのボタンはデフォルトでスキャン方法が設定されており、3つのボタンはお好みに合わせてカスタム設定できます。

以下の表は、ボタンパネル内にデフォルトで設定されているボタンの説明です。ボタンの設定や名前を変更するには、**ボタンパネル設定**（12 ページ）をご覧ください。

メモ

ボタンパネル内のボタンの表示順は、お使いのスキャナーによっては下記とは異なる場合があります。

ボタン名	画像転送先/アプリケーション	スキャンのプリセット設定
Scan	画像をスキャンして指定先フォルダに保存します。使用中のアプリケーションがある場合は、スキャン画像をそのアプリケーションに挿入します。	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ
Scan To App	画像をスキャンした後、指定したアプリケーションでスキャン画像を開きます。デフォルトではMicrosoftペイントが設定されています。	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ
E-Mail	画像をスキャンした後、デフォルトのEメールソフトウェアにスキャン画像を添付します。	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ
Printer	画像をスキャンした後、指定したプリンターでスキャン画像を印刷します。	カラー、200 dpi、BMP、自動クロップ
Shared Folder	画像をスキャンした後、指定した共有フォルダーにスキャン画像を保存します。	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ
FTP	画像をスキャンした後、FTPサーバーにスキャン画像をアップロードします。 .NET Framework 2.0 以上が必要です。	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ

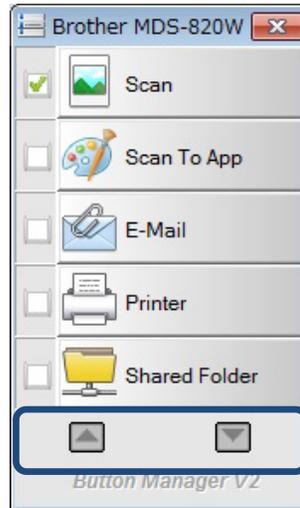
ボタン名	画像転送先/アプリケーション	スキヤンのプリセット設定
Button 7	画像をスキヤンした後、指定したフォルダーにスキヤン画像を保存します。(このボタンはスキヤン設定やボタン名を変更してご使用ください。)	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ
Button 8	画像をスキヤンした後、指定したフォルダーにスキヤン画像を保存します。(このボタンはスキヤン設定やボタン名を変更してご使用ください。)	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ
Button 9	画像をスキヤンした後、指定したフォルダーにスキヤン画像を保存します。(このボタンはスキヤン設定やボタン名を変更してご使用ください。)	カラー、200 dpi、JPEG、自動クロップ

メモ

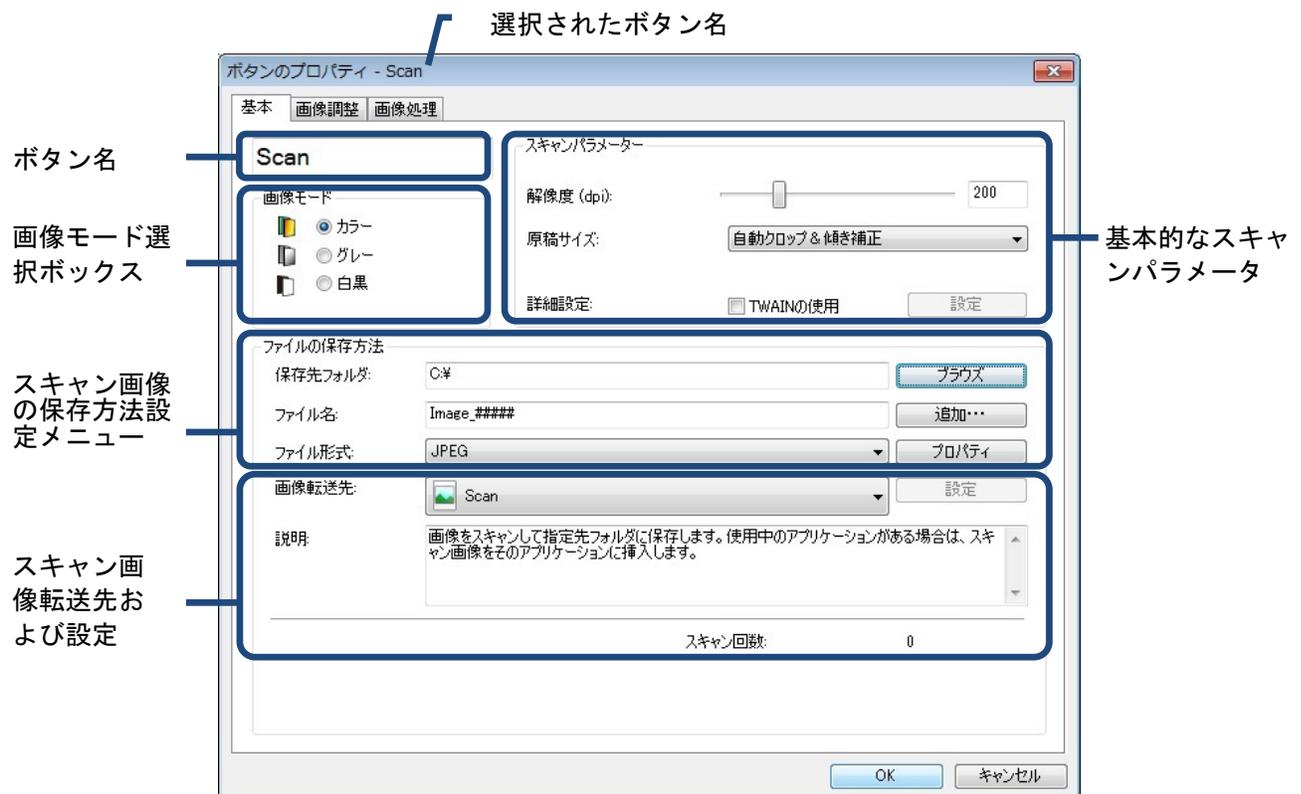
- デフォルトの機能ボタンを使用するには、**Button Manager V2**をインストールする前に、必要に応じてパソコンの設定を行ってください。例えば、Shared Folderボタンを使用するにはネットワークアクセス環境が、FTPボタンを使用するにはインターネット環境が必要です。
- スキヤン画像をFTPなどのネットワークサーバーに送信するには、ネットワークサーバーへのアクセスが可能であることを確認してください。事前にIDやパスワードの設定が必要な場合があります。
- **Microsoft .NET Framework** : スキヤン画像をネットワークサーバーに正確に送信するには、パソコンに Microsoft .NET Framework 2.0以上がインストールされている必要があります。以下の方法でプログラムとバージョンを確認してください。**スタート > コントロールパネル > プログラムの追加と削除**の順に選択し、プログラムの一覧を表示します。Microsoft .NET Framework がインストールされている場合には、プログラム名とバージョンが一覧に表示されます。

スキャンを行う前にボタンの設定内容を確認する

1. **Button Manager V2** のボタンパネルは、同時に5つのボタンを表示します。▲ と ▼ をクリックして、ボタンパネル内を上下にスクロールします。



2. 設定内容を確認するには、ボタンを右クリックします。
3. ボタンのプロパティのウィンドウが表示されます（ここでは、**Scan** ボタンが選択されています）。

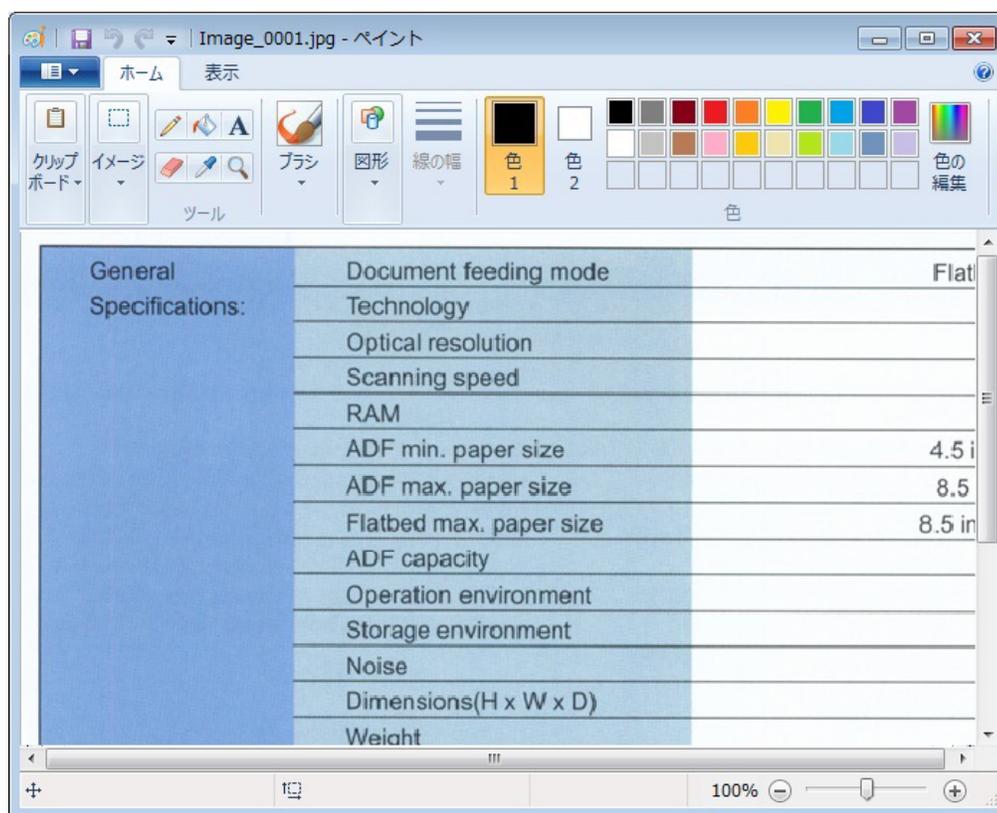


4. スキャンファイルの保存方法 画像転送先やアプリケーション、スキャンパラメータなどの設定は、**ボタンのプロパティ** 画面で変更することができます。設定変更についての詳細は、**ボタンパネル設定**（12 ページ）をご覧ください。
5. **OK** をクリックして設定を保存してから終了します。
キャンセル をクリックした場合は、変更内容を保存せずに終了します。

デフォルト設定を使用してスキャンする

スキャナーの **スタート** ボタンを押して、原稿をスキャンして処理し、ボタンパネル上で選んだスキャン機能用の、あらかじめプログラミングされたソフトウェアアプリケーション宛に送信します。

1. スキャンしたい原稿をスキャナーに挿入します。
2. ボタンパネル内の使用したいボタンのチェックボックスにチェックを入れます。
たとえば、**Scan To App** ボタンを使いたい場合は、**Scan To App** ボタンの横のチェックボックスをチェックします。（このボタンは、画像をスキャンした後、指定したアプリケーションでスキャン画像を開きます。デフォルトでは Microsoft ペイントが設定されています。）
3. スキャナーの**スタート**ボタンを押して原稿のスキャンを開始します。
4. スキャンが終了したら、**Button Manager V2** が Microsoft ペイント を起動して、スキャン画像が Microsoft ペイント の画面に表示されます。

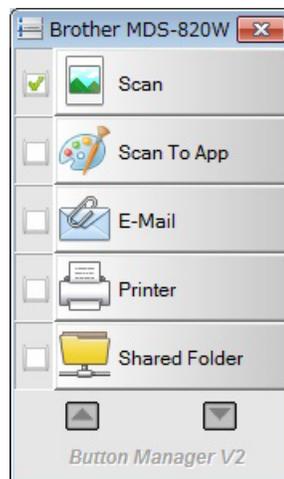


ボタンパネル設定

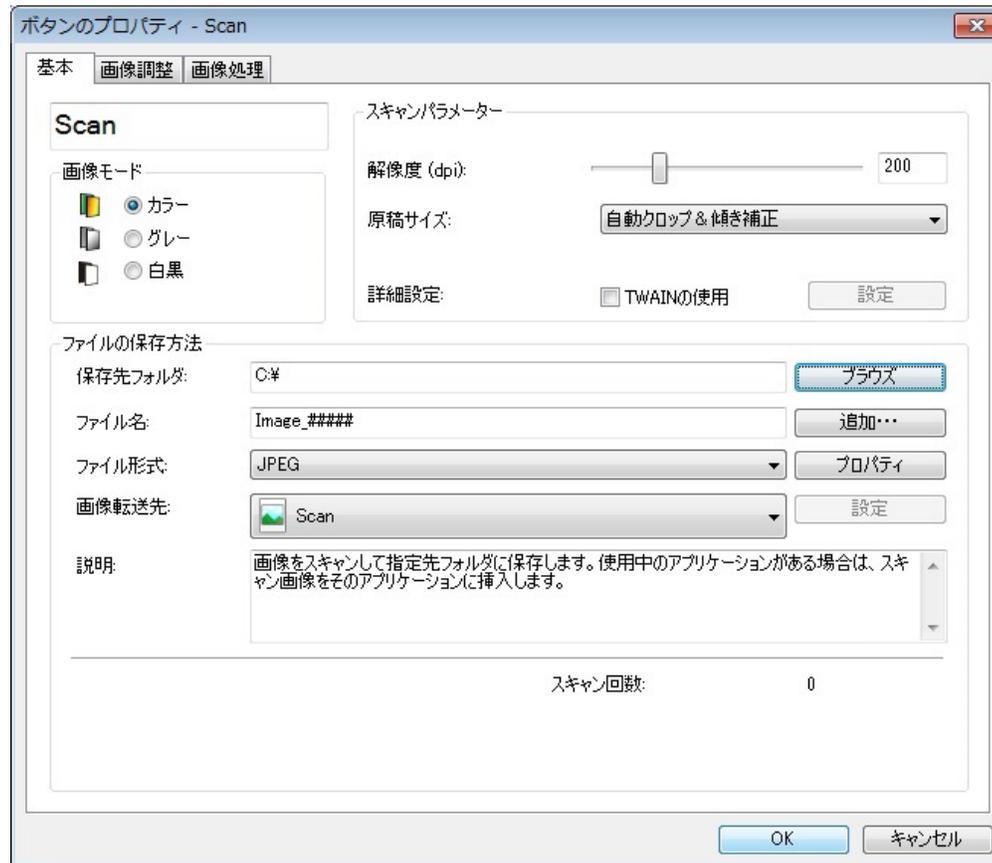
Button Manager V2 では、ボタンパネル内のボタンのスキャン設定をお好みで変更することができます。

スキャンボタンのプロパティを変更する

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** アイコン  をクリックします。
2. **Button Manager V2** が起動します。



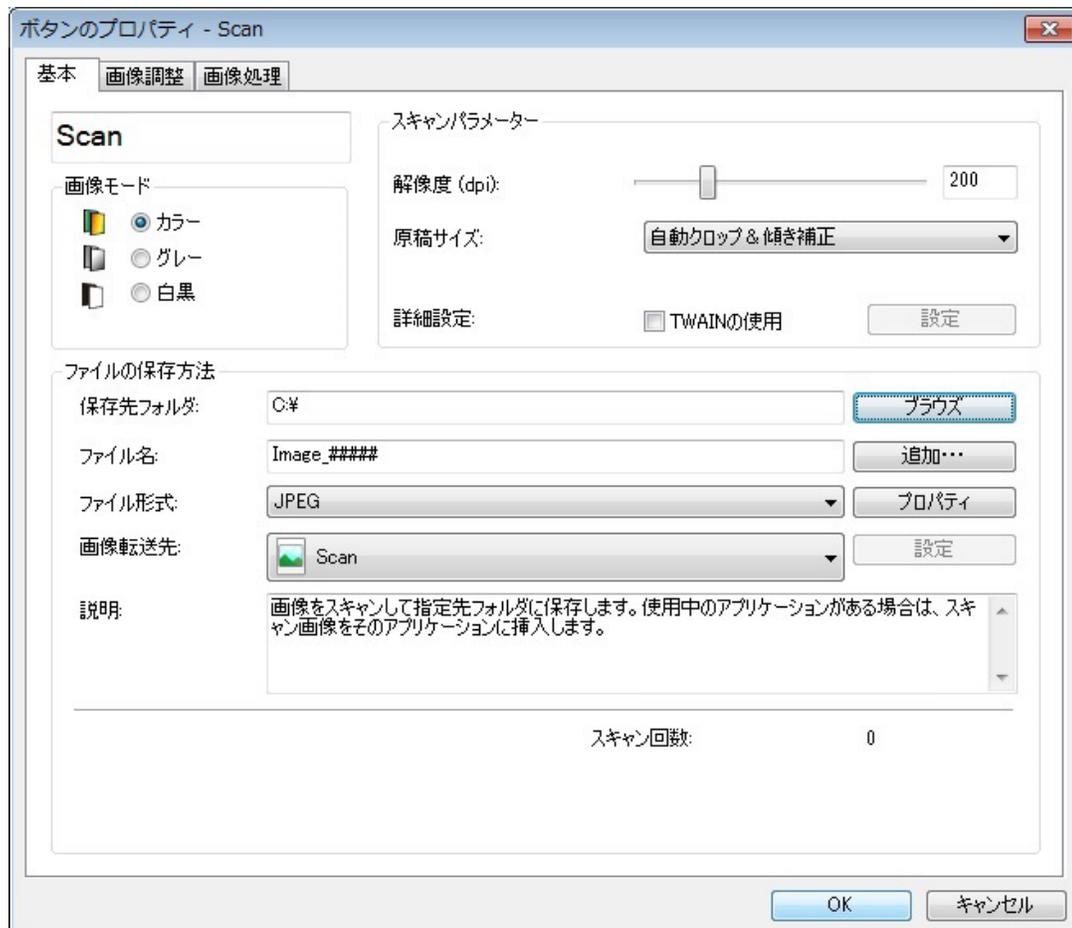
3. ▲ と ▼ をクリックしてボタンパネルをスクロールし、設定内容を変更したいボタンを右クリックして**ボタンのプロパティ** 画面を表示します。



4. タブをクリックして各スキャン設定を変更します。
- **基本タブ**：基本的なスキャン方法を設定することができます。画像モード、解像度、原稿サイズ、保存先フォルダ、ファイル名、画像転送先などが設定できます。詳しくは、**基本プロパティ**（14 ページ）をご覧ください。
 - **画像調整タブ**：スキャン画像の画質を設定することができます。輝度やコントラストなどの設定ができます。詳しくは、**画面調整プロパティ**（20 ページ）をご覧ください。
 - **画像処理タブ**：スキャン画像を回転させるために使います。詳しくは、**画像処理プロパティ**（22 ページ）をご覧ください。
5. **OK** をクリックして設定を保存してから終了します。
キャンセル をクリックした場合は、変更内容を保存せずに終了します。

基本プロパティ

基本タブをクリックして各ボタンの基本的なスキャン方法を設定することができます。画像モード、解像度、原稿サイズ、保存先フォルダ、ファイル名、画像転送先などが設定できます。



ボタン名

Scan

画面の一番上にある**ボタン名**フィールドでボタン名を変更することができます。フィールド内にお好みのボタン名を入力し **OK** をクリックすると、その名前がボタンパネル上のボタン名に反映されます。

画像モード

スキャン画像の画像モードを選択します。



カラー	カラー写真やカラー原稿をスキャンする時に選択します。 カラースキャンではスキャン画像のサイズが最大になります。
グレー	図面やモノクロ写真がはいった原稿をスキャンする時に選択します。 グレースキャンでは、最大 256 階調のグレー階調を含む画像を生成します。
白黒	テキスト、鉛筆、インクなどによる原稿をスキャンする時に選択します。 白黒スキャンではスキャン画像のサイズが最小になります。

スキャンパラメーター

- **解像度**

解像度スライダーををスライドさせて、お好みの解像度に設定します。既定値は、200 dpi で、75、100、150、200、300、400、600 dpi から設定可能です。（お手持ちのスキナーモデルにより異なります。）

画像の解像度は、ppi で測られますが、**dpi** と呼ばれることもあります。解像度が高いほどスキャン結果はより鮮明になりますが、スキャンスピードは遅くなり、スキャン画像のファイルサイズは大きくなります。



解像度 : 100 dpi



解像度 : 200 dpi

- **原稿サイズ**

原稿サイズドロップダウンリスからお好みのスキャンサイズを選びます。**自動クロップ&傾き補正**を選択すると原稿のサイズに合わせてスキャン画像を自動でクロップし、画像の傾きを補正します。異なるサイズが混ざった原稿をスキャンする場合にはこの機能が便利です。

- **TWAIN の使用**

TWAIN の使用のチェックボックスを選択した場合は、スキナーの TWAIN ユーザーインターフェースの設定に基づいてスキャンを実行します。設定ボタンから詳細なスキャン設定を行います。

設定方法の詳細は、スキナーのユーザーズガイドをご覧ください。

ファイルの保存方法

- **保存先フォルダ**

ブラウズ をクリックしてスキャン画像の保存先フォルダを指定します。

デフォルトの画像転送先は以下の通りです。(Cはお使いのシステムドライブです)

お使いのパソコンの OS	画像転送先
Windows XP	C:\Document and Setting\xxxx (ログイン名) \My Documents\ My Pictures\Brother MDS-820W\Button#
Windows Vista/7/8/8.1/10	C:\Users\xxxx (ログイン名) \Pictures\Brother MDS-820W\ Button#

- **ファイル名**

スキャン画像のデフォルトの**ファイル名**は、テキスト文字列と数字の接尾辞で構成されます。デフォルトのテキスト文字列は「Image_」で、接尾辞は画像をスキャンする毎に自動的に生成されます。たとえば、最初にスキャンされた画像は「Image_00001」、次の画像は「Image_00002」と名付けられます。「Image_」の代わりに新しいデフォルトファイル名を入力することで、デフォルトの文字列を変更できます。

ファイル名をより詳細に設定するには、**追加...**をクリックします。ファイル名には、日付、時刻、年、その他のスキャン時点の情報を追加できます。

日付は、YYYYMMDD (年、月、日) の形式で示されます。時刻は、(時、分、秒) で示されます。

日付と時間の両方を選ぶ場合には、ファイル名は次のように表示されます。

Image_000720130308175239.pdf (20130308 は日付、175239 は時刻を意味します。)

次の **選択肢** が利用できます。

選択肢	変換
#	カウンター番号
日付	年+月+日、4桁+2桁+2桁
時刻	時間+分+秒、2桁+2桁+2桁
年	年、4桁
月	月、01~12
日	日、01~31
時間	時間、1~24
分	分、1~60
秒	秒、1~60
曜日	曜日、1~7
週	週番号、1~53
バーコード (TWAIN)	原稿から認識されたバーコード * バーコードオプションがご利用できるかどうかは、お使いのスキヤナーの TWAIN ユーザーインターフェースによります。
カスタム	スキャン後にダイアログボックスが表示されます。お好きなファイル名をボックス内に入力します。

- **ファイル形式**

ファイル形式ドロップダウンリストをクリックして、スキャン出力用のファイル形式を以下から選択します。

BMP :

DOS および Windows との互換性があるパソコンでの標準的な Windows の画像形式です。BMP 形式は、RGB、インデックスカラー、グレースケール、およびビットマップカラーの各モードをサポートします。

GIF :

小さなファイルサイズ、ウェブページでの速い読み込みなどの利点から、インターネットで使用するファイルの作成に適しています。GIF は、ワールドワイドウェブ上で、静止画と動画の両方で広範に使用されています。GIF で表示できるのは最大 256 色ですので、連続する色調の画像には向きません。カラーのクリップアートや白黒の線画、無地の画像にはこのファイル形式が最適です。

PNG :

著作権の制限を受けない可逆圧縮されたインデックスカラーのビットマップ画像形式で、ウェブページ掲載用の画像を作成するのに使用されます。より優れた圧縮や数百万色をサポートできる点で GIF に勝ります。

TIFF :

柔軟性のあるビットマップ画像形式で、ほとんどすべてのペイント、画像編集、ページレイアウトのアプリケーションにサポートされています。

ファイル形式で TIFF を選択した場合、ドロップダウンリスト右の**プロパティ**ボタンから、ファイルの圧縮モードや圧縮レベルを設定できます。

メモ

圧縮レベルが高くなるほど、画質は低下します。

マルチページ TIFF :

複数ページのスキャン画像を単一の TIFF ファイルに結合します。

JPEG :

連続する色調の画像をサイズの小さなファイルに圧縮するのに最適な画像形式です。

ファイル形式で JPEG を選択した場合、ドロップダウンリスト右の**プロパティ**ボタンから、ファイルの圧縮モードや圧縮レベルを設定できます。

メモ

圧縮レベルが高くなるほど、画質は低下します。

PDF :

Adobe 社が使用する大変人気の高いファイル形式です。Adobe Acrobat や Adobe Reader などのアプリケーションを使用して、PDF ファイルを閲覧することができます。

マルチページ PDF :

複数ページのスキャン画像を単一の PDF ファイルに結合します。

次の表は、それぞれのファイル形式とファイルサイズの一例です。

レター/A4 サイズのカラー画像を 200 dpi でスキャンした場合

ファイル形式	BMP	TIFF	PDF	JPEG	GIF
ファイルサイズ	10 MB	10 MB	53 KB	212 KB	1.3 MB

● 画像転送先

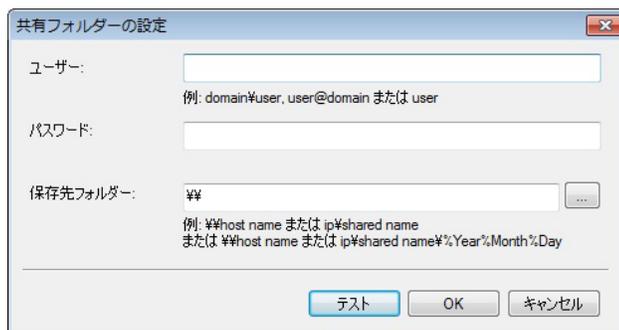
画像転送先 ドロップダウンリストから、スキャン画像の転送先を選択します。以下のオプションがあります：Scan、Scan To App、E メール（デフォルトの電子メールソフトウェア）、プリンター（デフォルトのプリンター）、共有フォルダー、FTP、アーカイブ。

● 設定

スキャン画像をネットワークファイルサーバーにアップロードするには、**設定**を選択してアカウント情報を入力します。たとえば、画像を共有フォルダーにアップロードするには、ファイルサーバーにログインする必要があります。

メモ

設定 ボタンは、画像転送先が Scan To App、プリンター、共有フォルダー、FTP、または アーカイブに設定されている時のみ使用可能です。



ファイルを分別するのに役立つよう フォルダーに名前を付ける際、特別の属性を使うこともできます。詳しくは、**ファイルの保存方法の項目のファイル名**（17 ページ）をご覧ください。

● 説明

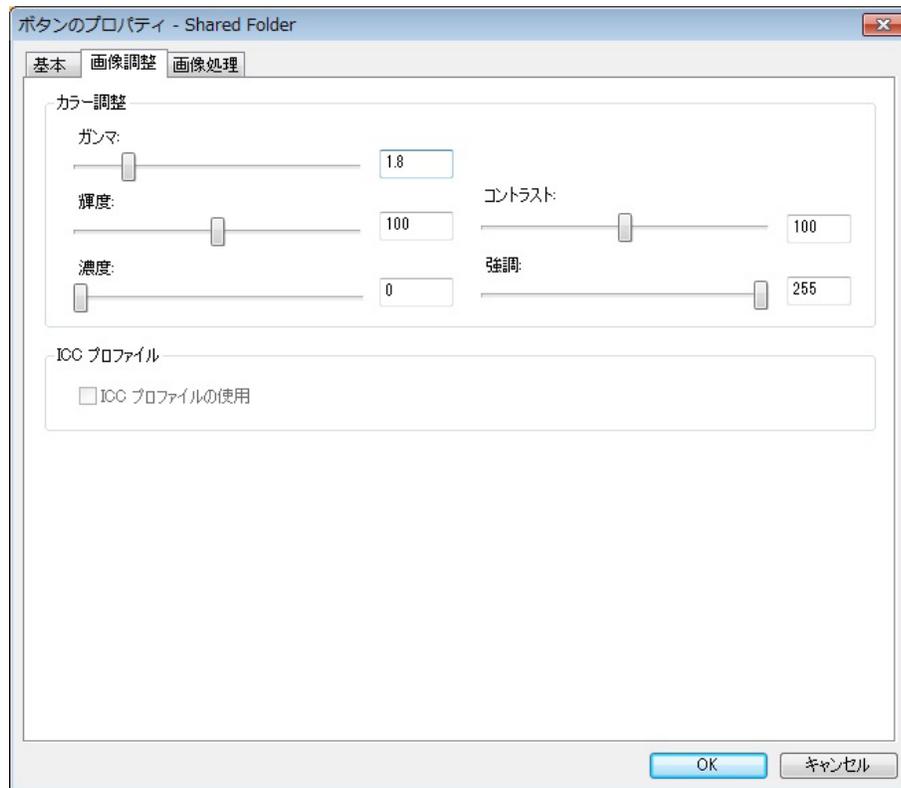
このフィールドは**画像転送先**で選択されたアイテムの説明を表示します。

● スキャン回数

このフィールドは、選択中のボタンを使用して行われたスキャン回数を表示します。

画面調整プロパティ

ボタンのプロパティ画面で**画像調整**タブをクリックし、スキャン画像の色の質を調整します。

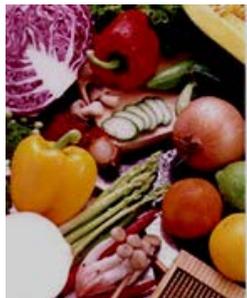


- **ガンマ**

スキャン画像の一番明るい部分と一番暗い部分を極端に改変することなく、中間トーンを調整します。



ガンマ値： 1.0



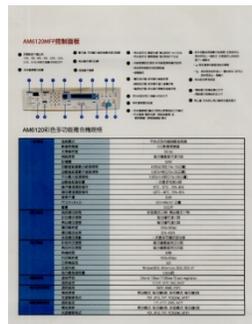
ガンマ値： 1.4



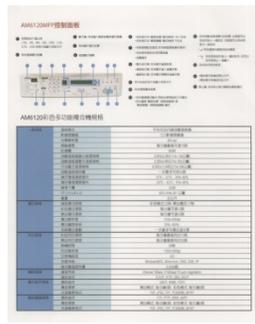
ガンマ値： 2.0

- 輝度 とコントラスト

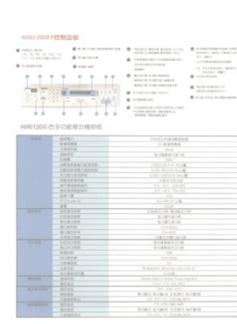
輝度	画像の明暗を調整します。値が高いほど画像が明るくなります。デフォルト値は100です。
コントラスト	画像の一番暗い色調と一番明るい色調との間の幅を調整します。コントラストが高いほど、明暗の差が大きくなります。デフォルト値は 100 です。



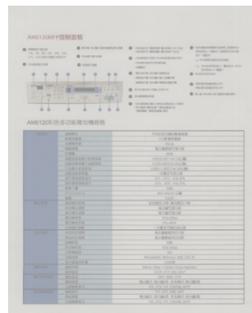
輝度 50



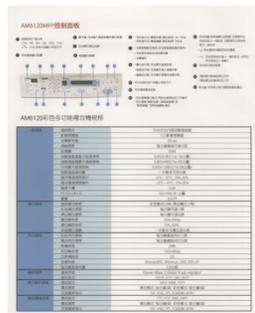
輝度 100
(デフォルト値)



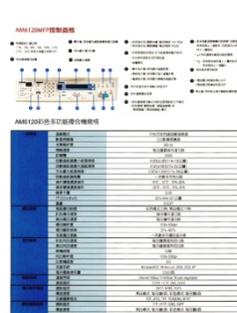
輝度 150



コントラスト 50



コントラスト 100
(デフォルト値)



コントラスト 150

- 濃度と強調

濃度	濃度とは、スキャン画像の一番暗い色です。値が高いほど画像の一番暗い色がますます暗くなります。デフォルト値は 0 です。
強調	強調とは、スキャン画像の一番明るい色です。値が低いほど、画像の一番明るい色がより明るくなります。デフォルト値は 255 です。



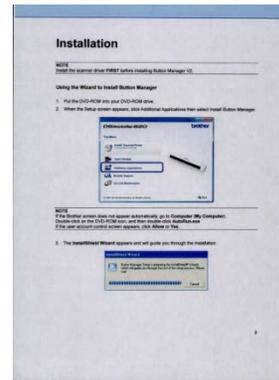
濃度 : 0/強調 : 255 (デフォルト値)



濃度 : 0/強調 : 200



濃度 : 10/強調 : 210



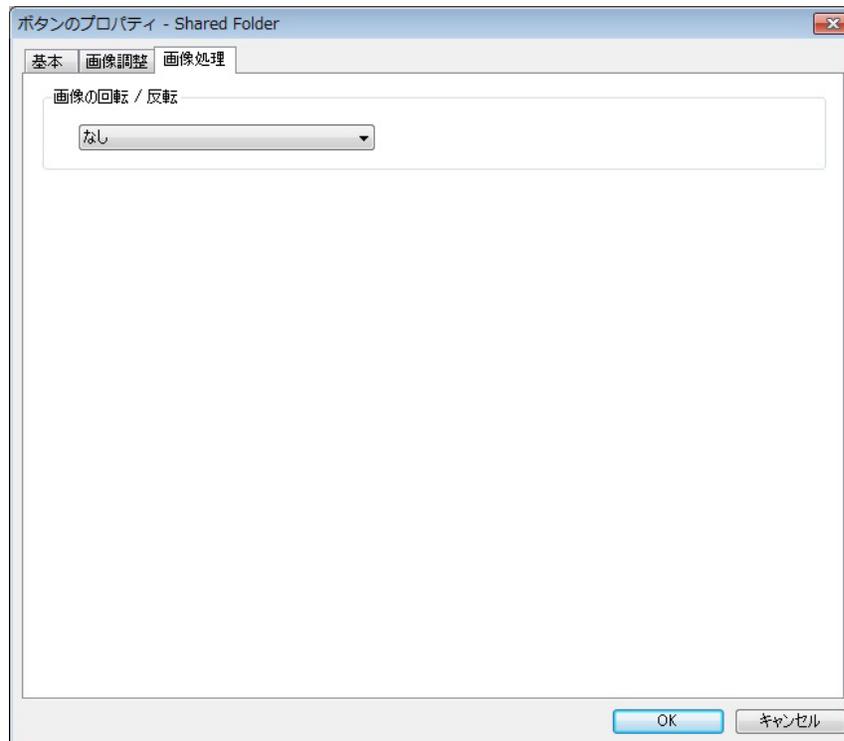
濃度 : 50/強調 : 255

- ICC プロファイル

ICC プロファイルの使用チェックボックスにチェックを入れて、ICC プロファイルに基づいたスキャン画像の色の質を調整を行います。

画像処理プロパティ

ボタンのプロパティ画面で**画像処理**タブをクリックし、スキャン画像の回転方向を変更します。



- **画像の回転/反転**

画像の回転/反転ドロップダウンリストをクリックして、スキャン原稿に合わせた回転角度を選択します。

次のオプションのうちのひとつ、またはなしを選択してください。

123

オリジナル

123

90度右に回転

123

90度左に回転

123

180度回転

123

水平に反転

123

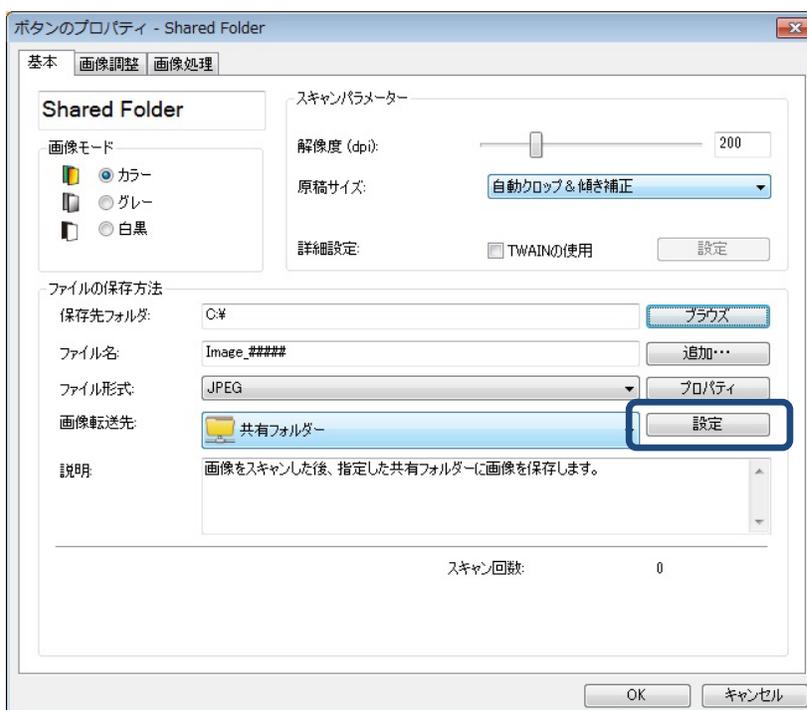
垂直に反転

共有フォルダーにスキャン画像を転送する

スキャン画像を共有フォルダーにアップロードし、アクセス権を持つユーザー同士で共有することができます。

画像を共有フォルダーにアップロードする：

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** のアイコン  をクリックします。
2. **Shared Folder** ボタン  を右クリックします。ボタンのプロパティ 画面が表示されます。
3. **設定** をクリックします。



4. 共有フォルダーの設定画面が表示されます。

5. ユーザーフィールドに画像を転送する共有フォルダーへのアクセスに必要なユーザーアカウントを入力します。
6. パスワードフィールドにパスワードを入力します。
7. 共有フォルダーへのパスを入力するか、 (ブラウズ) をクリックして画像転送先フォルダーを指定します。パスを入力する際、フォルダ名を入力して新規フォルダを作成することができます。フォルダ名には特定の属性を使用することも出来ます。

メモ

- ネットワーク管理者に連絡して、共有フォルダーへのアクセス認証を得てください。
 - ユーザーアカウント名にドメイン名が含まれる場合は、次のように入力します：
domain¥username (ドメイン名とユーザーアカウント名の間を円マーク (¥) で区切ってください)。
-
8. **OK** をクリックして設定を保存してから終了します。
テストをクリックすると、テスト画像を指定のフォルダーにアップロードし、アカウントがアクティブであることを確認することができます。
変更を保存せずにこの画面を閉じるには、キャンセルをクリックします。

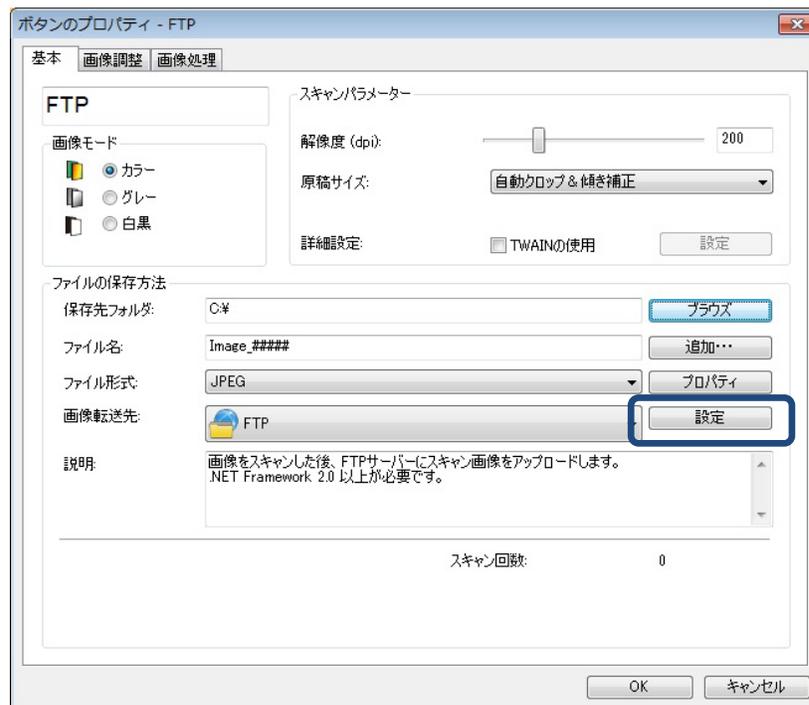
FTPサーバーへスキャン画像を転送する

スキャン画像をFTPサーバーにアップロードし、アクセス権を持つユーザー同士で共有することができます。

ネットワーク管理者に連絡して、画像を転送するFTPサーバーのURL、およびサーバーにアクセスするための有効なアカウントとIDを取得する必要があります。

画像を FTP サーバーにアップロードする：

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** のアイコン  をクリックします。
2. **FTP ボタン**  が見えるまで、ボタンパネルをスクロールします。
3. **FTP ボタン**を右クリックします。**ボタンのプロパティ**画面が表示されます。
4. **設定**をクリックします。



5. FTP サーバーの設定画面が表示されます。

The screenshot shows a dialog box titled "FTPサーバーの設定" (FTP Server Settings). It has two tabs: "FTP" and "プロキシ" (Proxy). The "FTP" tab is active. The fields are as follows:

- Server Address: [Text Field] Port: [Text Field with value 21]
- Example: myftp.com, myftp または ip
- Username: [Text Field] Password: [Text Field]
- Example: domainuser, user@domain.com または r user
- Save As Folder: [Text Field] [Browse Button (...)]
- Example: /forecast/q1 または /%Year%Month%Day
- TLS/SSLを使用する
- パッシブモード

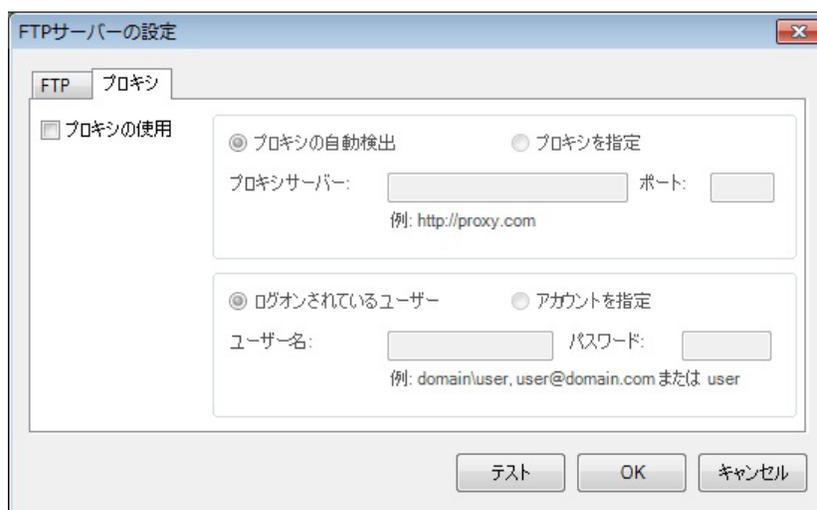
Buttons at the bottom: テスト, OK, キャンセル

6. サーバーアドレスフィールド内に、FTP サーバーの URL を次のように入力します：**ftp://**（ホスト名）/（サイト名）
- ftp は URL の形式上の表記です。
 - ホスト名は、お使いのサーバーの名前です。
 - サイト名は、お使いのサーバーのウェブサイトの URL です。
7. ポートフィールドにポート番号を入力します。
8. ユーザー名フィールドにユーザー名を入力します。
9. パスワードフィールドにパスワードを入力します。

メモ

- 原稿をサイトに送信する際のアクセス認証については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
 - ユーザー名にドメイン名が含まれる場合は、次のように入力します：**domain¥username**（ドメイン名とユーザーアカウント名の間を円マーク（¥）で区切ってください）。
10. 保存先フォルダーフィールド内にフォルダー名を入力するか、（ブラウズ）をクリックして画像転送先フォルダーを指定します。フォルダー名を入力する際、新規フォルダを作成することができます。フォルダー名には特定の属性を使用することも出来ます。
11. TLS/SSL を使用して接続を確保する場合には、**TLS/SSL を使用する**チェックボックスを選択します。
接続がパッシブモードの場合には、**パッシブモード**のチェックボックスを選択します。

12. プロキシタブをクリックします。

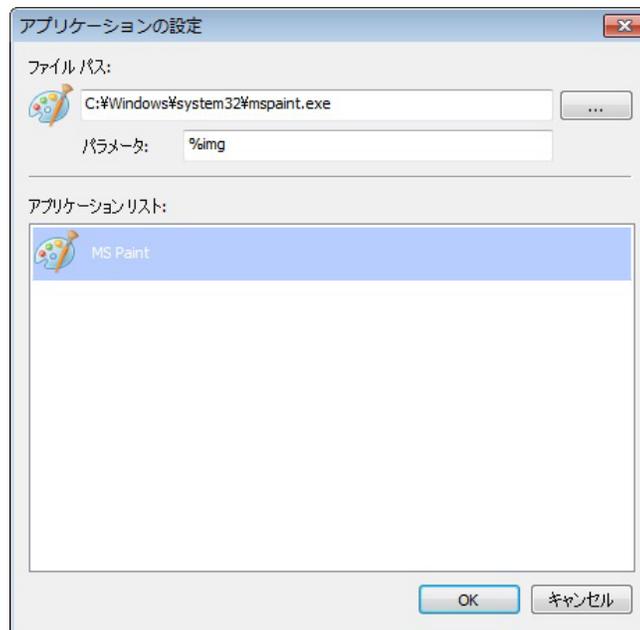


13. プロキシを使用している場合は、プロキシの使用チェックボックスを選択し、**プロキシの自動検出**または**プロキシを指定**のいずれかを選択します。**プロキシを指定**を選択した場合は、お使いの**プロキシサーバー**の IP アドレスと**ポート**番号を入力する必要があります。サーバーから要求された場合には、**ユーザー名**と**パスワード**を入力します。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
14. **OK** をクリックして設定を保存してから終了します。**テスト**をクリックして設定をテストし、アカウントがアクティブであることを確認します。変更を保存せずにこの画面を閉じるには、**キャンセル**をクリックします。

スキャン画像をアプリケーションに転送する

画像をスキャン後、指定したアプリケーションを自動で立ち上げ、スキャン画像をアプリケーション画面で表示します。

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** のアイコン  をクリックします。
2. ボタンパネルをスクロールして、**Button 7** などの指定されていないボタンのひとつが見えたら、それを右クリックします .
3. ボタンのプロパティ画面の **画像転送先** フィールド内で **Scan To App** をクリックします  Scan To App。
4. **設定** をクリックします。アプリケーションの設定画面が表示されます。



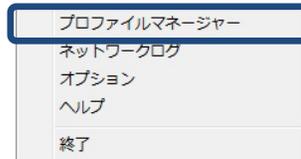
5. 以下のいずれかの方法でアプリケーションを選択します。
 - アプリケーションリストからお好みのアプリケーションを選択します。選んだアプリケーションのパスが、ファイルパスフィールドに表示されます。(Button Manager V2 がお使いのパソコン上の画像編集アプリケーションを検索し、結果をアプリケーションリストに自動的に表示します。)
 - ファイルパスフィールドにアプリケーションのファイルパスを入力するか、 (ブラウズ) をクリックして、お好みのアプリケーションを指定します。
 - パソコンのデスクトップから  (スタート) > **すべてのプログラム** をクリックして、使用したいアプリケーションの場所を表示し、アプリケーションのアイコンをこのアプリケーションの設定画面にドラッグ&ドロップします。アプリケーションが選択され、アプリケーションのパスがファイルパスフィールドに表示されます。
6. **OK** をクリックして設定を保存してから終了します。
設定を変更せずにこの画面を閉じるには、**キャンセル** をクリックします。

新しいプロファイルを作成する

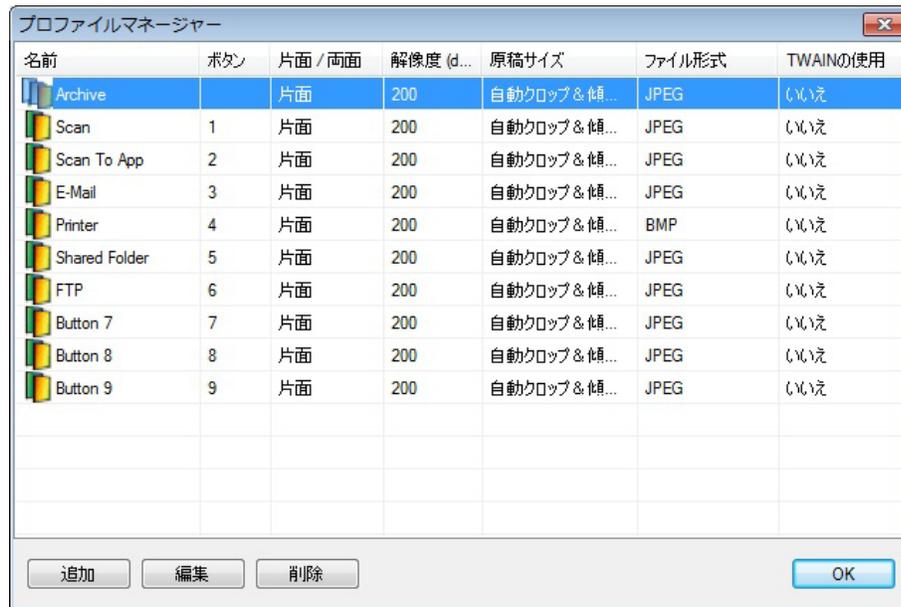
Button Manager V2 では、規定のプロファイルのほかに、特定のニーズに合わせて新しいスキャンプロファイルを作成することができます。

新しいプロファイルを追加する

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** アイコン  を右クリックします。
2. プロファイルマネージャーをクリックします。



3. プロファイルマネージャー画面が表示されます。

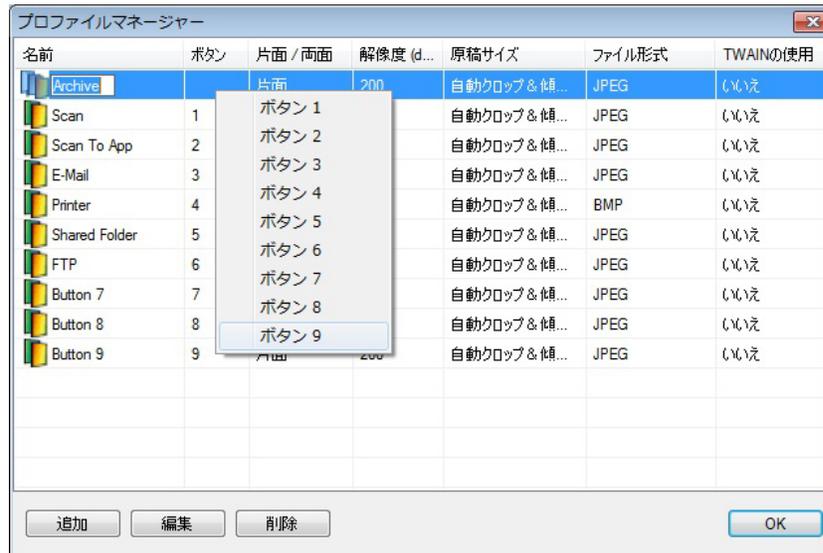


4. **追加**をクリックします。新しいプロファイルが作成され、リスト内に表示されます。
5. **名前**フィールドに任意のボタン名を入力してボタンに名前を付けます。
6. ボタン設定を変更するには **編集**をクリックします。**ボタンのプロパティ**画面が表示されたら、必要に応じてボタンの設定を変更します。

メモ

このリスト内のボタンを選択して編集するには、ボタンを選択した状態で**編集**をクリックし、**ボタンのプロパティ**画面で変更を行います。

7. プロファイルをボタンパネルにインポートするには、ボタンの列を右クリックして設定したいボタン番号を選択します。

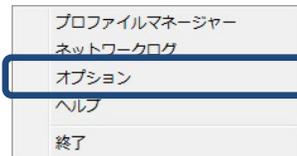


8. プロファイルを削除するには、削除したいプロファイルを選択し削除をクリックします。
9. **OK** をクリックして設定を保存して、画面を終了します。

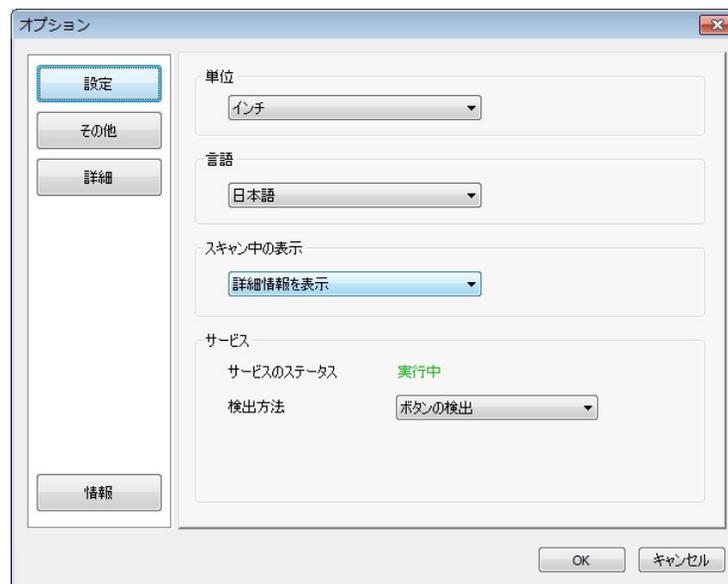
オプションメニューを使用する

Button Manager V2のオプションメニューを使って、より詳細な設定変更を行います。

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** アイコン  を右クリックします。
2. オプションをクリックします。



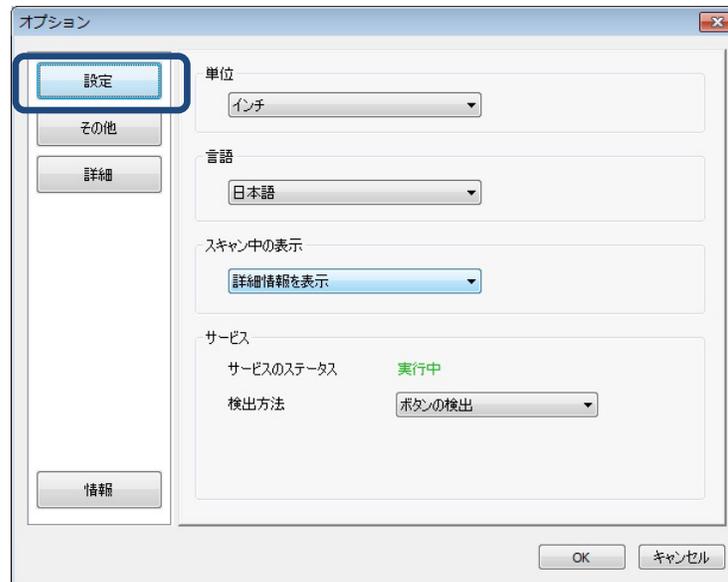
3. オプション画面が表示されます。



4. 画面左側のナビゲーションパネルのボタンをクリックして次の設定を変更します。

設定

設定 をクリックして、以下の設定を行います。



- **単位**
利用したい長さの単位を選択します。センチメートル、インチ、ミリメートルから選択することができます。
- **言語**
アプリケーション上の表示言語を選びます。日本語と英語から選択することができます。選択した言語は、**OK** ボタンをクリックすると画面に反映されます。
- **スキャン中の表示**
スキャン中に表示されるスキャン情報を変更します。**基本的なステータスのみを表示**と**詳細情報を表示**が選択できます。



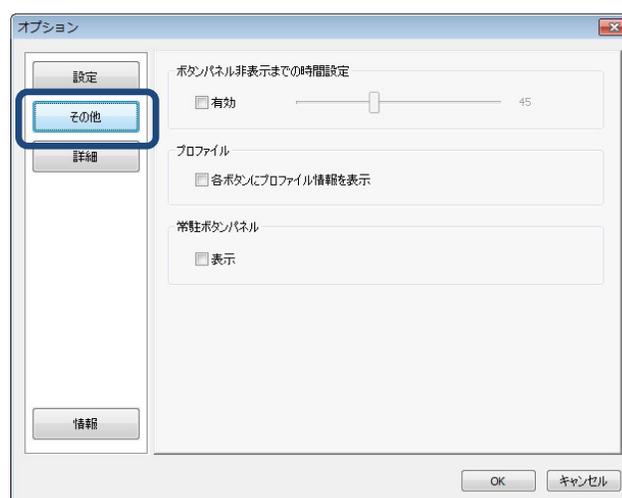
- サービス

サービスのステータスフィールドには、ボタン検出または用紙検出が作動しているかどうかを表示します。

検出方法 ドロップダウンリストからはスキャンを実行する際のトリガーが「閉じる」、「ボタン検出」、「紙検出」から選択できます。それぞれパソコン画面上でボタンパネルのスキャンボタンクリック、スキャナー本体のスキャンボタン押下、スキャナー本体での原稿検知がスキャン実行のトリガーになります。

その他

オプション画面内の**その他**をクリックして、次の設定を行います。



- ボタンパネル非表示までの時間設定

有効チェックボックスを選択してスライダーを移動し、ボタンパネルが自動的に非表示になるまでの時間を設定します。0～120秒を選べます。非表示になったボタンパネルを表示するにはシステムトレイ内の **Button Manager V2** アイコンをクリックします。

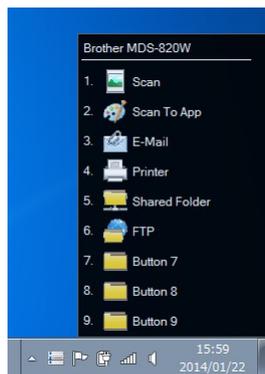
- プロフィール

各ボタンのプロフィール情報を表示したい場合に、このチェックボックスを選択します。選択すると、基本的なプロフィール情報がボタンパネル上の各ボタン内に下記のように表示されます。



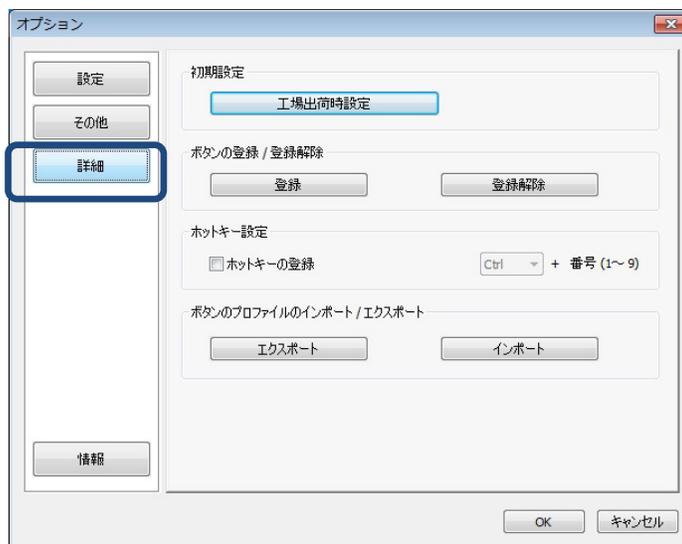
- **常駐ボタンパネル**

表示チェックボックスを選択してデスクトップの右下に常駐ボタンパネルを表示します。常駐ボタンパネルが表示された状態では、スキャナーの**スタートボタン**を押すだけでスキャンを開始でき、**Button Manager V2** を起動する必要がありません。



詳細

オプション画面内の**詳細**をクリックして、次の設定を行います。



- **初期設定**

Button Manager V2 の設定を初期化したい場合は**工場出荷時設定**をクリックします。すべての変更内容がリセットされます。

- **ボタンの登録/登録解除**

このオプションはソフトウェア開発者向けの機能です。**Button Manager V2** の使用を停止したい場合には**登録解除**をクリックして、別の第三者のボタンプログラムを使うことができます。

- **ホットキー設定**

ホットキーの登録チェックボックスを選択して、「Ctrl」、「Shift」または「Alt」を選択してホットキーを定義し、スキャン画像を特定の画像転送先に転送することができます。たとえば、**ホットキーの登録**チェックボックスを選択し、**Ctrl**を選択して**OK**をクリックして設定を保存します。次に任意のスキャン画像を選択して、「Ctrl」キーと「9」*を同時に押します。選択された画像は ボタンパネル内のボタン9の画像転送先に送信されます。

* 数字は、ボタンパネルの一番上からのスキャンボタンの位置を表します。

- **ボタンのプロファイルのインポート/エクスポート**

このオプションは、スキャン設定や画像転送先などのボタンプロファイルを **Button Manager V2** にインポートまたはエクスポートできるようにします。**エクスポート**ボタンをクリックすると、現在のプロファイルを.bm ファイルに保存できます。**インポート**ボタンをクリックすると、以前に保存した.bm ファイルを **Button Manager V2** にインポートできます。

情報

情報をクリックするとお使いのパソコンにインストールされている **Button Manager V2** のバージョン情報が閲覧できます。

Advanced 機能

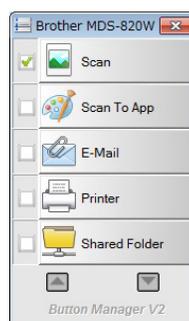
スキャン画像を使用中のアプリケーション内で開く

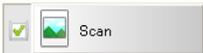
スキャン画像をすでに開いているアプリケーション内に直接挿入することができます。たとえば、Microsoft Word でテキストを編集中に画像をスキャンして挿入したくなった場合、すぐにスキャンを開始して、スキャン画像を原稿に挿入することができます。

メモ

スキャン画像はノートパッドなどのテキスト編集アプリケーションに挿入することはできません。

1. スキャン画像を挿入したいアプリケーションをアクティブにします。（ここでは例として Microsoft Word の画面を使用しています。）
2. 原稿内でスキャン画像を挿入したい場所にカーソルを移動します。
3. スキャンする原稿をスキャナーにセットします。
4. システムトレイ内の ボタンマネージャ アイコン  をクリックします。



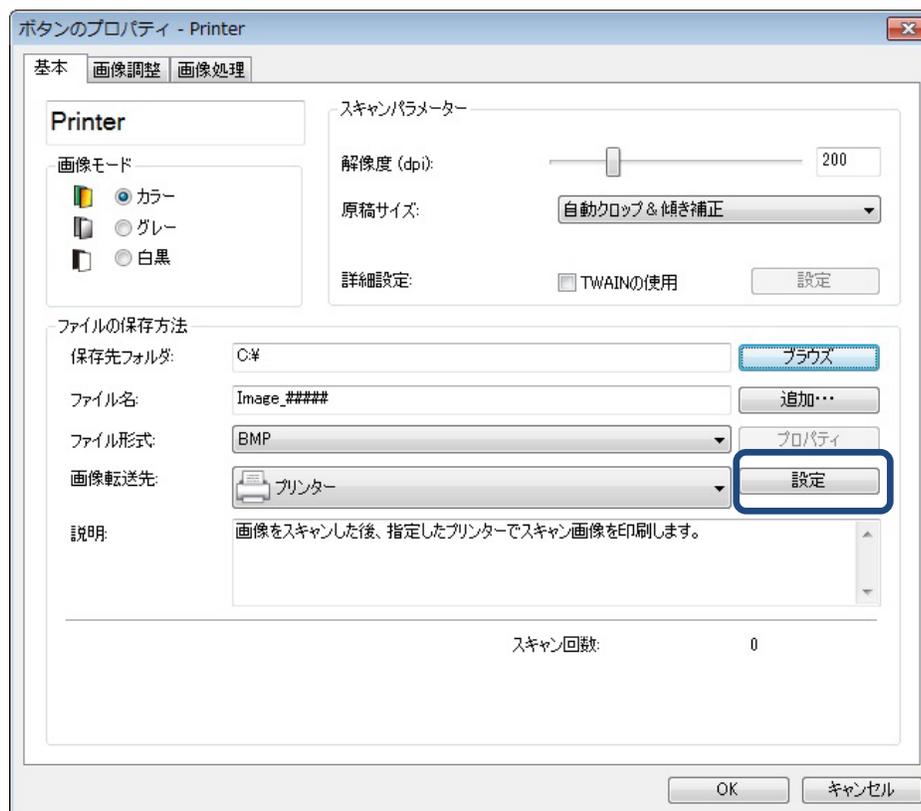
5. **Scan** ボタンをクリックします .
6. スキャン画像がアプリケーションの画面内に挿入されます。



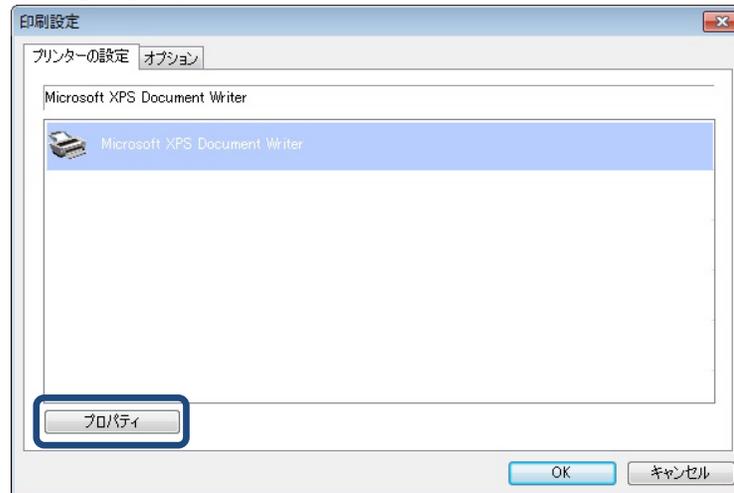
スキャン画像をプリンターで印刷する

スキャンした画像データを直接プリンターに転送し、印刷することができます。

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** のアイコン  をクリックします。
2. **Printer** ボタン  を右クリックします。ボタンのプロパティ画面が表示されます。
3. **設定** をクリックします。



4. 印刷設定画面が表示されます。

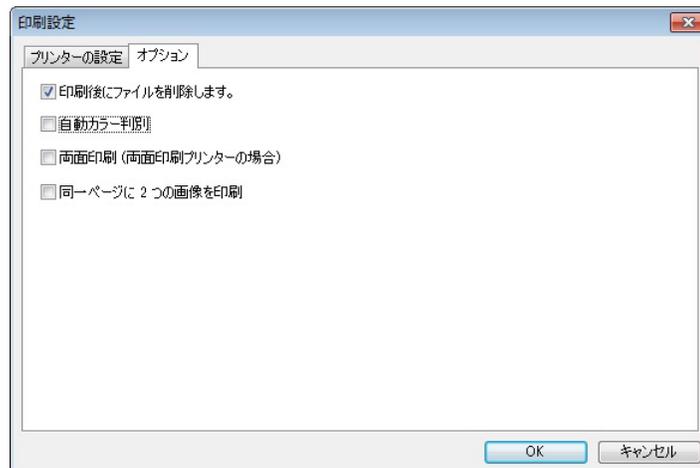


5. スキャン画像を印刷するプリンターを選択します。

メモ

選択されたプリンターの設定を変更するには、**プロパティ**をクリックします。

6. オプションタブをクリックします。オプション画面が表示されます。



7. 使いたい機能のチェックボックスを選択します。

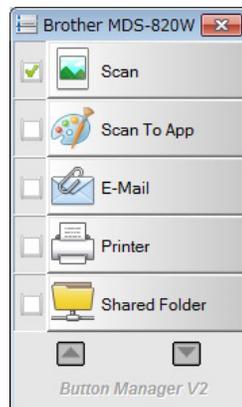
- **印刷後にファイルを削除します。** : 印刷後、スキャン画像のデータファイルを削除します。
- **自動カラー判別** : スキャン画像の画像タイプを検出して、画像タイプに応じて画像を印刷します。たとえば、スキャン画像がカラーの場合はカラーで印刷し、スキャン画像がモノクロの場合はモノクロで印刷されます。(使用するプリンターの機能によります。)
- **両面印刷 (両面プリンターの場合)** : スキャン画像を用紙の表と裏の両面に印刷します。このオプションは、使用するプリンターが両面印刷をサポートしている場合のみ利用できます。
- **同一ページに2つの画像を印刷** : 同じページに2つのスキャン画像を印刷します。

8. 設定を保存して終了するには、**OK** をクリックします。
変更を保存せずにこの画面を閉じるには、**キャンセル**をクリックします。

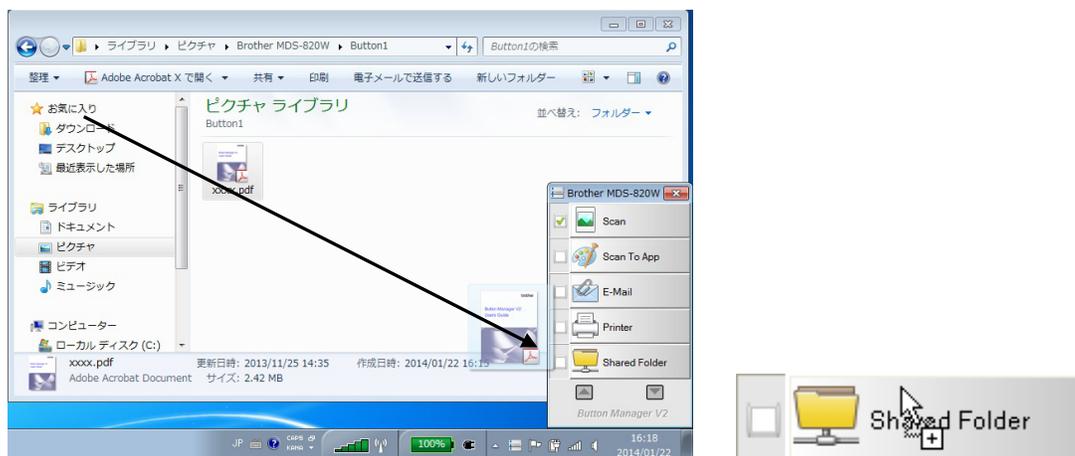
ドラッグ&ドロップでファイルをボタンパネル内のボタンに保存する

Button Manager V2 は、ボタンパネル内のボタンにファイルをドラッグ&ドロップできる便利な機能が備わっています。この機能を使えば、ファイルは、そのボタンに設定された画像転送先に保存されます。この機能は **Scan** ボタンを除くボタンパネル内のすべてのスキャンボタンで使用できます。たとえば、画像ファイルを **Shared Folder** ボタンにドラッグ&ドロップすれば、画像はボタンに設定された画像転送先の共有フォルダーにアップロードされます。

1. システムトレイ内の **Button Manager V2** のアイコン  をクリックします。



2. 保存したいファイルをボタンパネル上の任意のボタンまでドラッグ&ドロップします。白い矢印と+の印が、カーソルのそばに表示されます。



3. ファイルは、ボタンに設定されている画像転送先フォルダーに保存またはアップロードされます。

メモ

- ドラッグ&ドロップ機能を使うには、スキャナーがUSBケーブルでパソコンと接続されていることを確認してください。
- また ホットキーを使用して画像を特定の画像転送先に送信することもできます。(詳しくは、**ホットキー設定** (36ページ) をご覧ください。)

トラブルシューティング

Button Manager V2でファイルをFTPなどのネットワークファイルサーバーにアップロードする際に、次のような状態が生じることがあります。

エラー種類	考えられる原因	解決法
ホスト名を解決できませんでした。	サーバーアドレスが間違っています。	ネットワークサーバーのパスが正しく設定されていることを確認します。
リモートサーバーに接続できませんでした。	ユーザー名またはパスワードが間違っています。	ユーザー名およびパスワードが正しく入力されていることを確認します。また、ネットワーク管理者からネットワークサーバーへのアクセス権限が与えられているかどうか確認してください。
プロキシのホストURLが無効です。	プロキシサーバーのURLが間違っています。	プロキシサーバーのURLが正しく入力されていることを確認します。
ポート番号が無効。	ネットワークサーバーのポート番号が正しくない可能性があります。	ネットワーク管理者に ネットワークサーバーの正しいポート番号を問い合わせてください。
プロキシ設定が自動的に行えない。 プロキシ設定が正しくありません。	プロキシ設定が正しくない可能性があります。	ネットワーク管理者に 正しいプロキシ設定を確認してください。
保存先フォルダが存在しないか、生成できません。	サブフォルダが存在しない可能性があります。	サブフォルダを作成する許可が与えられているか ネットワーク管理者に確認してください。
遠隔サービスポイントに接続できません。	遠隔サーバーから反応がありません。	ネットワークの問題で発生している可能性があります。後ほどもう一度試みるか、ネットワーク管理者に確認してください。
接続が終了してしまいました。	ネットワーク接続が一時的に停止した可能性があります。	ネットワークの問題で発生している可能性があります。後ほどもう一度試みるか、ネットワーク管理者に確認してください。
サイズ制限を超えました。	サーバーにアップロードした画像が大き過ぎます。	ネットワーク管理者にサイズ制限について確認してください。
ホスト名を解決できません。	ホスト名が正しくない可能性があります。	正しいホスト名をネットワーク管理者に確認してください。
プロキシ名を解決できません。	プロキシ名が正しくない可能性があります。	正しいプロキシ名をネットワーク管理者に確認してください。
サーバーから反応がありません。	サーバーがリクエストを受け取っていない可能性があります。	ネットワークの問題で発生している可能性があります。後ほど もう一度試みるか、ネットワーク管理者に確認してください。
リクエストはキャンセルされました。	サーバーがリクエストを受け取っていない可能性があります。	ネットワークの問題で発生している可能性があります。後ほど もう一度試みるか、ネットワーク管理者に確認してください。

エラー種類	考えられる原因	解決法
プロキシがリクエストを許可しませんでした。	プロキシがリクエストを許可しませんでした。	プロキシサーバーに関する詳細をネットワーク管理者に確認してください。
リクエストを遠隔サーバーに送信することができませんでした。	リクエストを遠隔サーバーに送信することができませんでした。	ネットワークの問題で発生している可能性があります。後ほどもう一度試みるか、ネットワーク管理者に確認してください。
SSLを使って接続中にエラーが発生しました。	ネットワークサーバーが SSL をサポートしていない可能性があります。	ネットワーク管理者に確認してください。
サーバーから反応がなくタイムアウトしました。	接続がタイムアウトになる前にスキャンファイルをサーバーにアップロードできませんでした。	ネットワーク接続速度が遅すぎる可能性があります。後ほど、もう一度試みてください。
サーバー証明書が認証されませんでした。	サーバー証明書が認証されませんでした。	ネットワーク管理者に問い合わせ、ネットワークサーバーへのアクセス権限が与えられているかどうか確認してください。
ドキュメントライブラリー/フォルダーが無効です。	ライブラリー名またはフォルダー名がサーバー上に見つかりませんでした。	ライブラリー名とフォルダー名が正しいか、確認してください。

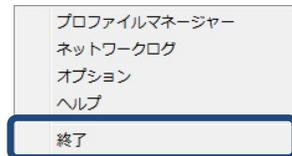
メモ

ファイルのアップロードに問題が起きる時には、インターネットブラウザを使ってネットワークファイルサーバーへアクセス出来る状態かを確認してください。ネットワークサーバーが稼働していなかったり、お使いのパソコンとネットファイルサーバーとの間でネットワーク接続に問題がある場合には、**Button Manager V2** はファイルをアップロードできません。

Button Manager V2 アイコンをシステムトレイから削除する

Button Manager V2 を使用しない場合、Button Manager V2 のアイコンをシステムトレイから削除できます。

1. システムトレイ内のButton Manager V2アイコン  を右クリックします。
2. 終了をクリックします。



Button Manager V2を再開するには、スキャナーを再接続するか、スタートメニューから手動でButton Manager V2 をスタートさせます。

メモ

- スタートメニューからButton Manager V2 をスタートするには
スタート > すべてのプログラム > Brother MDS-820W Scanner > Button Manager > Button Manager V2の順に選択します。
 - スタートメニューからButton Manager V2 を削除するには
スタート > すべてのプログラム > Brother MDS-820W Scanner > Button Manager > アンインストールの順に選択します。
-